

【新聞3社掲載！】杏林堂薬局様とSDGsパートナー協定を結びました！

▼令和3年(2021年)10月6日(水) 日経新聞掲載

杏林堂薬局とエネジン
SDGs連携協定

杏林堂薬局(浜松市)「域住民が安心して暮らせるLPガス販売のエネジン(同)は5日、国連のSDGs(持続可能な開発目標)推進に関する連携協定を結んだ。環境保護や食品などに持つ強みや、女性性の活躍推進、地エネジンがエネルギーや

住まいに持つ知見を合わせ、イベントやキャンペーンなどを企画する。杏林堂薬局の小河路直孝社長は「地域に根ざした取り組みをこれから具体的に考えていく」と話した。

同社はこれまで企業の社会的責任(CSR)活動や防災などで協定を結んでおり、地域住民が対象の暮らしに関するセミナーなどを共同で実施してきた。SDGsの協定締結により、協力関係をさらに深めていく考えだ。

▼令和3年(2021年)10月6日(水) 中日新聞掲載

杏林堂薬局とエネジン協定
地域貢献型SDGsパートナー協定調

SDGs連携で深化へ

杏林堂薬局(浜松市中区)とLPガス販売のエネジン(同)は5日、SDGs(持続可能な開発目標)で連携する協定を結んだ。健康増進やライフラインなど両社の強みを生かしながら、環境や女性などのテーマでも協力する。

両社それぞれ独自に実施してきた取り組みを連携して深化させる。省力化した住宅設備や生活用品を共同で販売するキャンペーンを展開し、二酸化炭素の排出量削減に向けた意識喚起を進める。女性が活躍できる職場づくりを目指す。

この日は杏林堂薬局本社で締結式があり、同社の小河路直孝社長とエネジンの藤田源右衛門社長が協定書に署名した。小河路社長は「エネジンさんは企画力が優れている。地域に根ざした企業として、一緒にさまざまな取り組みを表現させていきたい」と述べた。(木造康博)

地域貢献へ連携強化

杏林堂とエネジン SDGs協定を締結

ドラッグストアの杏林堂と安全・安心の健康増進と安全・安心の「地域に根ざした企業として、一緒にさまざまな取り組みを表現させていきたい」と述べた。(木造康博)

「地域貢献型SDGsパートナー協定」を締結した杏林堂薬局(浜松市中区)とLPガス販売のエネジン(同)は5日、国連のSDGs(持続可能な開発目標)で連携する協定を結んだ。健康増進やライフラインなど両社の強みを生かしながら、環境や女性などのテーマでも協力する。

両社それぞれ独自に実施してきた取り組みを連携して深化させる。省力化した住宅設備や生活用品を共同で販売するキャンペーンを展開し、二酸化炭素の排出量削減に向けた意識喚起を進める。女性が活躍できる職場づくりを目指す。

この日は杏林堂薬局本社で締結式があり、同社の小河路直孝社長とエネジンの藤田源右衛門社長が協定書に署名した。小河路社長は「エネジンさんは企画力が優れている。地域に根ざした企業として、一緒にさまざまな取り組みを表現させていきたい」と述べた。(木造康博)



▲令和3年(2021年)10月10日(日) 静岡新聞掲載

この度、杏林堂薬局様とエネジン(株)でSDGsのパートナー協定を結びました。杏林堂薬局様とはこれまで、CSR、防災と協定を結ばせていただいております。今回で3つ目の協定となります。

それぞれの企業で独自に取り組んできた取り組みを連携し、より地域のお客様のお役立ちが出来るような取り組みへパワーアップしていきたいと思っております。

今後も、地域企業としてできることを、同じ地域の企業と連携しながら行います。